

株式会社商工組合中央金庫 2025年3月期 決算概要

2025年5月16日

定時株主総会開催予定日 2025年6月19日

配当支払開始予定日 2025年6月23日

URL <https://www.shokochukin.co.jp/>

(注) 百万円未満、小数点表示単位未満は切捨て

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
2025年3月期	194,286 (16.3)	33,018 (47.6)	25,750 (64.1)	11 83
2024年3月期	167,053 (3.7)	22,356 (△28.8)	15,683 (△32.7)	7 20

(注) 包括利益 2025年3月期 4,684百万円 (△88.1%) 2024年3月期 39,629百万円 (86.8%)

	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	%	%	%
2025年3月期	2.4	0.2	16.9
2024年3月期	1.5	0.1	13.3

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	1株当たり純資産
	百万円	百万円	円 銭
2025年3月期	12,265,465	1,038,410	231 78
2024年3月期	13,308,663	1,040,266	232 63

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	配当金総額	配当性向	純資産配当率
(基準日)	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	3 00	6,527	25.4	1.3
2024年3月期	3 00	6,527	42.4	1.3

(注) 2025年3月期の期末配当金を1株当たり3円とする剰余金処分に係る議案を、次の定時株主総会に提出する予定であります。株式会社商工組合中央金庫法第49条に基づき、剰余金の配当その他の剰余金の処分の決議は、主務大臣の認可によりその効力を生じます。

※注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 有

新規 1 社 (社名 株式会社商工中金ヒューマンデザイン) 除外 ー 社 (社名 ー)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(3) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025 年 3 月期	2,186,531,448 株
	2024 年 3 月期	2,186,531,448 株
②期末自己株式数	2025 年 3 月期	10,797,142 株
	2024 年 3 月期	10,743,097 株

(参考) (個別業績の概要)

1. 2025 年 3 月期の個別業績 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

(単位: 億円 億円未満、小数点表示単位未満は切捨て)

(1) 個別経営成績

	2024/3 期	2025/3 期	前期比
業務粗利益	1,228	1,367	138
資金利益	1,106	1,209	103
役務取引等利益	111	126	14
特定取引利益	65	79	13
その他業務利益	△54	△47	7
コア業務粗利益	1,261	1,394	133
経費(△)	737	799	62
実質業務純益	491	568	76
コア業務純益(一般貸引繰入前)	524	595	71
一般貸倒引当金繰入額(△)〈a〉	△8	31	40
臨時損益	△281	△208	72
不良債権処理額(△)〈b〉	291	230	△61
(与信費用〈a〉+〈b〉(△は戻入益))	283	262	△20
経常利益	219	328	109
特別損益	△10	7	17
法人税、住民税及び事業税(△)	100	105	5
法人税等調整額(△)	△44	△26	18
当期純利益	153	256	102

一株当たり当期純利益	7.06 円	11.78 円	4.72 円
------------	--------	---------	--------

(注1) コア業務粗利益は、業務粗利益から国債等債券損益を控除しております。

(注2) 実質業務純益は、業務粗利益から経費を控除しております。

(注3) コア業務純益(一般貸引繰入前)は、実質業務純益から国債等債券損益を控除しております。

コア業務純益に含まれる投資信託解約損益は 2024/3 期は 1 億円、2025/3 期は 1 億円となっております。

(%表示は対前期増減率)

	経常収益	
	億円	%
2025 年 3 月期	1,707	(17.6)
2024 年 3 月期	1,451	(3.8)

(2) 個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	1 株当たり純資産	
	億円	億円	円	銭
2025 年 3 月期	121,874	10,218	225	91
2024 年 3 月期	132,267	10,195	224	86

※決算概要は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

1. 経営成績等の概況

当金庫は、外部環境・内部環境が大きく変化するなか、「倫理憲章・コンプライアンス行動基準」によるコンプライアンスの遵守をすべての土台とし、行動の原点である「CHUKIN Way」をもとに、商工中金が果たすべき使命である「MISSION」を遂行し、「PURPOSE」の実現を目指してまいります。

なお、第211回通常国会において、「中小企業信用保険法及び株式会社商工組合中央金庫法の一部を改正する法律」が、2023年6月14日に成立しました。同法では、商工中金のサービスの「範囲」の一部を銀行と同様となるよう見直す一方で、株主資格制限や特別準備金の維持、危機対応業務の責務化等、必要な各種措置は維持するものとされております。商工中金の使命は、今後も変わりません。改正法の施行により、今後当金庫の業務範囲を拡大させ、中小企業と中小企業組合の企業価値向上に、より一層貢献してまいります。

(1) 経営成績の概況

経常収益は、資金運用収益が増加したこと等から、前連結会計年度比272億円増加し、1,942億円となりました。経常費用は、資金調達費用が増加したこと等から、前連結会計年度比165億円増加し、1,612億円となりました。

以上により、経常利益は前連結会計年度比106億円増加し、330億円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比100億円増加し、257億円となりました。

(2) 財政状態の概況

当連結会計期間における主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

(貸出金)

貸出金は、金利の上昇等先行きの不透明感が強まる中、事業者への円滑な資金供給を行った結果、期末残高は前期末比84億円増加し、9兆6,205億円となりました。

(有価証券)

有価証券は、市場環境を注視しつつ分散投資を行った結果、期末残高は前連結会計年度末1,022億円増加し、1兆3,188億円となりました。

(預金・債券)

預金は、流動性預金が減少した結果、期末残高は前連結会計年度末比126億円減少し、6兆2,167億円となりました。また、債券の期末残高は前連結会計年度末比865億円減少し、3兆2,095億円となりました。

(総資産)

これらの結果、総資産の期末残高は、前連結会計年度末比1兆431億円減少し、12兆2,654億円となりました。

2. 重要な後発事象

（自己株式の取得）

当金庫は、株式会社商工組合中央金庫株式の一般競争入札に参加し、結果、2025 年 5 月 9 日付入札結果通知書にて当金庫が落札した旨の通知を受けました。

なお、2025 年 1 月 21 日開催の臨時株主総会において、会社法第 156 条第 1 項、同第 160 条第 1 項の規定に基づき、特定の株主から自己株式の取得を行うことを決議し、同株主総会にて承認されております。

（1）自己株式の取得を行う理由

2023 年 6 月 14 日に中小企業信用保険法及び株式会社商工組合中央金庫法の一部を改正する法律が国会において成立し、政府は、この法律の公布の日から 2 年を超えない施行日の前日までの間において、できる限り速やかに、政府保有株式の全部を処分するよう努めるものとする、と規定されました。

当金庫としては、改正法が施行され、これまで以上に中小企業の企業価値向上に貢献してまいりためには、政府保有株式の全部売却が行われることが重要であると考え、政府保有株式を自己株式として取得することを決定いたしました。

（2）取得に係る決議事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当金庫普通株式
(2) 取得する株式の総数	1,016,000,000 株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 46.69%）
(3) 株式の取得価額の総額	158,000,000,000 円（上限）
(4) 取得先	財務大臣
(5) 株式を取得することができる期間	2025 年 1 月 22 日から 2025 年 6 月 14 日